

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立三次中学校
校長名	畑 博志	電話番号	0824-62-2896
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	自己指導能力を高めるための学習指導の工夫 ～協同学習を通して～		
当該ページのアドレス	http://www.hrs-miyoshi-j.hiroshima-c.ed.jp		
研究内容	<p>昨年度の主な課題は、次の2点であった。</p> <p>(1) 平成27年度「基礎・基本」定着状況調査で平均通過率が全教科で県平均を下回った。</p> <p>(2) 3点固定（起床時刻，就寝時刻，家庭学習を開始する時刻）等基本的な生活習慣が身に付いている生徒の割合が低い。（生徒83%，保護者70%）</p> <p>平成28年度は、個人が自己の努力によって自己を教育する能力である「自己指導能力」を向上させることが課題解決の最善の方策と考え、取組を進めることとした。</p> <p>「自己指導能力」を育てていくには、「生徒指導の三機能」を学習指導の場を含む学校生活のあらゆる場や機会に生かすことが重要であるが、学習指導の工夫にポイントを当てて取組を推進することとした。</p> <p>「自己指導能力」を育てるためには、三次版授業モデルを踏まえた授業づくりをベースに協同学習を中心に取り入れた学習指導を行っていくことが適切であると考えた。</p> <p>協同学習は、主体的で自律的な学びの構え、確かで幅広い知識の習得、仲間と共に課題解決に向かうことのできる対人技能、さらには、他者を尊重する民主的な態度を育むことができ、自己指導能力を高めるために有効な手立てであると考えている。</p>		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立塩町中学校
校長名	瀬尾 繁幸	電話番号	0824-66-1008
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input checked="" type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	主体的に学ぶ生徒を育成する授業づくり ～学ぶ楽しさを感じる単元開発を通して～		
当該ページのアドレス	http://www.shiomachi-j.hiroshima-c.ed.jp/		
研究内容	<p><input type="checkbox"/>昨年度までの実践</p> <p>本校は昨年度、広島県版「学びの改革」パイロット校指定を受け、これまでの実践を整理し、良さを取り出しながら主体的に学ぶ生徒を育成するための手段、方法を模索してきた。その中で、教科での単元開発を中心に次の4点を共通理解したうえで共通実践した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎・基本の定着 2 「塩中9能力」を意識したゴール設定と「塩中タイム」の振り返り 3 伸ばしたい資質・能力を見取るためのパフォーマンス課題の設定 4 評価指標をルーブリックの形で生徒と共有 <p><input type="checkbox"/>実践をとおして見られた課題</p> <p>その結果、教師に指導に対して意欲的ではあったが、生徒自身の肢体的な態度まで育てられていないこと。生徒のグループ学習での協議が十分でないこと。生徒の主体性を測る評価の在り方が曖昧であること。家庭学習での意欲的な態度を育成できないこと。などの課題が明らかになった。</p> <p><input type="checkbox"/>課題改善を図るための本年度の重点的な取組</p> <p>本年度は次の4点に重点を置き、研究を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 昨年度開発した単元をさらに充実させ、生徒の主体性を授業でも家庭でも促す実践 2 ペア・グループなどでの協働的な学びを効果的に取り入れた授業展開の在り方 3 生徒の主体性向上を見取る検証方法の在り方 4 総合的な学習の時間をより主体的な取組とするための学習内容の改善。特に3年生ので「調査・研究」を主体的な取組となるように重点化を図る。 5 生徒自身が伸ばした力を実感し、新たな学習意欲につながる「塩中タイム」の意図的・計画的な実践 		
備考			

	<p>③ 家庭での予習と復習を意識させる授業づくり（家庭学習課題の工夫、スタディノートの改善）</p> <p>④ 共通した授業規律の徹底</p> <p>⑤ 考えさせる道徳の時間にするための研究</p> <p>4 研究推進のための特色ある取組</p> <p>① 全員年間1回以上の授業研究による授業力の向上</p> <p>② 小中合同研修等の小中連携の強化による小中一貫した指導スタイルの確立</p> <p>③ 授業参観ウィークによる指導技術の磨き合い</p> <p>④ 道徳の時間の校内研修の充実による生徒理解の充実</p>
備考	

	<ul style="list-style-type: none"> ・総合質問紙調査 第1回：5月（全生徒実施） 第2回：①11月（中学3年生実施） ②1月（中学1～2年生実施） ・保護者，学校関係者評価委員等による評価の結果分析と改善 ・生徒，保護者，教職員のアンケート，授業評価アンケートの分析 <p>3 研究推進のための重点的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「協同学習」の質的充実 <ul style="list-style-type: none"> ・協同学習を取り入れ，生徒指導の三機能を生かした授業の研究（思考力を促す発問の工夫，情報を分析し教科用語・数・式・図等を用いて根拠に基づき表現する力の育成，学び合いが成立する場面の設定，効果的な学び合いの方法，振り返りの充実等） ② 活用力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・学力検査結果の分析と課題を明確にした授業づくり ・各種検定の受検推進 ③ 総合質問紙調査等の活用による客観的な生徒理解 ④ 基礎的な学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い課題100%提出への組織的な取組 ・放課後等の補充学習の実施 <p>4 研究推進のための特色ある取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 示範授業による協同学習の共通認識 ② 全員年間1回以上の授業研究と事後研修による授業力の向上 ③ 授業観察，授業交流週間の授業参観による授業力の向上 ④ 主体的な生徒会活動の推進 ⑤ 小中連携の強化による生徒につけたい力の系統化
備考	平成28年度 「学びの変革」パイロット校事業実践指定校 平成28年度 三次市「小中一貫教育」モデル地域指定校

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立君田中学校
校長名	十代田 雄治郎	電話番号	0824-53-2008
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input checked="" type="checkbox"/> キャリア教育 <input checked="" type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
研究主題	自己効力感を高め、確かな「思考力」「判断力」「表現力」を持った生徒の育成～生徒指導の三機能を生かした教育活動の推進を通して～		
当該ページのアドレス	http://www.kimita-j.hiroshima-c.ed.jp		
研究内容	君田中学校区小中一貫教育の充実（君田小学校・君田中学校） <input type="checkbox"/> 小中一貫した学習と生活の決まりを定めた「君田スタンダード」の徹底と予習学習の充実による学習意欲の向上 <input type="checkbox"/> 自己効力感を高める異年齢交流・合同行事の推進 ・小中合同運動会，小中合同マラソン駅伝大会，小中合同合唱 <input type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力の向上 ・評価をする際の生徒の変容・成長を見取る工夫・改善 <input type="checkbox"/> 「思考力」「判断力」「表現力」を高めるオリジナルカリキュラムの取組（郷土学習「ふるさと きみた科」，図書館教育） 「きみたを愛し 心豊かで 逞しい 生徒の育成」を図るために、これらの取組を継続し、さらなる充実を図る。		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立布野中学校
校長名	杉本 忠三	電話番号	0824-54-2020
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input checked="" type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	「思考力・判断力・表現力」を高め、学力向上を図る授業の在り方		
当該ページのアドレス	http://www.fun-o-j.hiroshima-c.ed.jp/		
研究内容	<p>(1) 基礎学力の定着について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の学力の確実な定着 <ul style="list-style-type: none"> ・「基礎・基本」定着状況調査、全国学力・学習状況調査による課題把握 ・各教科における重点課題をふまえた指導計画の作成と推進 ・個に応じたきめ細やかな指導の推進 (長期休業中の補充学習, 個人面談(学習相談)の実施, 個別指導の実施) ○学習習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習習慣の定着(2時間以上の学習時間の確保, 宿題の100%提出) ・宿題の内容の充実(本時の復習と次時の予習, 家庭学習を生かす授業の展開) ・読書の推進(年間15冊以上) ・自学ノートの実践 ○各種コンクール・各種検定への挑戦 <p>(2) 「課題発見・解決学習」を取り入れた授業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実 ・知識・技能を活用する学習活動の充実 ・協働的な学習の充実 <p>(3) 各教科の特性を生かしたノートづくりの推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いをノートにしっかり書いて思考を整理する。 ・友達からの学びや気づきをメモする。 ・自分の考えや思いを, 論理的に分かりやすくまとめて表現する。 ・予習・復習コーナーを設けて, 家庭学習に生かす。 ・分かりやすく整理し, 自分が必要な時に, 情報を便利に取り出せるノートを作る。 ・生徒のノートをしっかり見て, 評価する。 ・学習の手引きを作成して, ノートづくりの指導を行う。 		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立作木中学校
校長名	名越 達朗	電話番号	0824-55-2106
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input checked="" type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	思考力・判断力・表現力を高める教育の創造		
当該ページのアドレス	http://www.sakugi-j.hiroshima-c.ed.jp/		
研究内容	<p>1 思考力・表現力を高めるための授業実践</p> <p>(1) 授業スタイルの確立</p> <p>(2) 板書の工夫</p> <p>(3) 書かせる工夫（ノート作りの指導と評価，ワークシートの工夫）</p> <p>(4) 発表の仕方や聴き方の確立（聞き方のレベルアップ）</p> <p>2 言語活動の充実</p> <p>(1) 全校での俳句・短歌制作活動</p> <p>(2) 読書活動の充実（各教室，特別教室前の図書閲覧の工夫…市立図書館から定期的に蔵書を借りて配所している）</p> <p>(3) 作品募集への積極的応募</p> <p>(4) 生徒集会の充実（自主・自律・挑戦，さらに自治活動の充実）</p> <p>3 地域の教育力・人材を生かした教育内容の創造</p> <p>(1) 地域の伝統文化「神楽」の伝承活動（先輩から後輩へ，また，地域の神楽団からの伝承活動41年となる）</p> <p>(2) 箏の演奏活動</p> <p>(3) 地域の福祉施設との交流</p>		
備考	本年度，10月7日に「第56回広島県へき地小規模校教育研究大会」を開催することとなっている。		

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立吉舎中学校
校長名	小丸 幸則	電話番号	0824-43-2115
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 ■学力・学習意欲 ■生徒指導 ■キャリア教育 ■学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 ■教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	自学力の育成		
当該ページのアドレス	http://www.kisa-j.hiroshima-c.ed.jp/		
研究内容			
備考	吉舎中学校区の3小学校（吉舎小・安田小・八幡小）と合同研究		

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立三良坂中学校
校長名	今井 敏雄	電話番号	0824-44-2018
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	コミュニケーション能力の育成 ～主体的に学びあう授業づくりを通して～		
当該ページのアドレス	http://www.mirasaka-j.hiroshima-c.ed.jp/		
研究内容	<input type="checkbox"/> 「みらさか小中一貫教育」の取組の柱〈3つの柱〉 (1) 道徳の時間の充実 ・ 9年間を見通した道徳教育の推進 (道徳学習プログラムの研究実践) (2) 総合的な時間の充実 ・ ねらいや評価の観点, つけたい時間を明確にした計画・実践 ・ 小5・小6・中1の縦割り集団による「三良坂つながり学習」 (3) 教科における主体的・協同的な学びの充実 ・ 必然的なコミュニケーションの場の設定 (協同的な学び場) ・ ルーブリック評価の作成・活用		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	三次市	学校名	三次市立三和中学校
校長名	湯浅 義宏	電話番号	(0824)52-3131
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ()		
研究主題	<p>「知っている」から「考えて使う」ことのできる授業の創造 ～課題設定と集団思考の充実を通して～</p>		
当該ページのアドレス	HP http://www.miwa-j.hiroshima-c.ed.jp/ e-mail miwa-j@city.miyoshi.hiroshima.jp		
研究内容	<p>【授業改善】</p> <p>① 各種学力調査・質問用紙による生徒の実態の把握と実態に基づいた授業改善を行う。</p> <p>② 他者の意見を取り入れ、自身の意見や考えを深めるために個人思考と集団思考の時間を取り入れた授業展開に取り組む。</p> <p>③ 表現力を高めるための各授業やまとめの課題を設定する。</p> <p>【学習規律＝「学校での5つの約束」】</p> <p>① 具体的な内容を提示し、実践を通して学習環境を整える。</p> <p>② 小学校と連携を図り段階に応じた設定を行い、自らが意識して学習規律に取り組む生徒の育成を目指す。</p> <p>【自己肯定感】</p> <p>① 授業・家庭学習に対して積極的評価を行い、生徒の自己肯定感の向上を図る。</p> <p>② 小中合同行事及びボランティア活動等を通して中学生としての自覚と自己肯定感の向上を図る。</p>		
備考			